

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月28日		記入者	連絡先	751-0212
部 名	生涯学習部	課 名	青少年課	課長名	田所哲男
事務事業名	青少年関係団体補助事業				
予算上の事務事業名	青少年関係団体補助金				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	14210	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第4章 人間性豊かな子どもを育成します				
基本施策名	第2節 青少年の健全育成				事業開始年度
施策名	第1施策 青少年活動の促進				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	相模原市補助金等に関わる予算執行に関する規則				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	▼				
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					(2) 対象 (誰、何)
青少年の健全な育成を図り、各団体の活動が活性化することを目的として実施している					相模原市内において、青少年の健全育成を目的として活動している団体
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。	○青少年健全育成活動団体へ補助金の交付 交付対象団体及び交付金額 ・相模原市子ども会育成連絡協議会 2,412,000円 ・相模原市青少年指導員連絡協議会 357,000円 ・相模原市少年鼓笛バンド連盟 333,000円 ・相模原ユースネットワーク 90,000円 ・相模原市少年少女合唱団育成会 106,000円 ・ボーイスカウト・ガールスカウト相模原連絡協議会 122,000円				
6 関連・類似事業や他市の状況	各自自治体とも青少年健全育成のため青少年団体の活性化支援策を様々な実施している。				
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	3,420	3,420	3,725	3,640	3,640
一般財源	0	0	0	0	0
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	328	330	328	328	328
事業コスト合計	3,748	3,750	4,053	3,968	3,968
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	子ども会育成連絡協議会運営補助事業			対象名称と単位	補助対象団体 (団体)
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	2,412	2,412	2,357	2,357	2,357
対象数	1	1	1	1	1
単位あたり経費(円)	2,412,000	2,412,000	2,357,000	2,357,000	2,357,000
前年度比		1.00	0.98	1.00	1.00

9 活動指標・・・実施した内容(活動)を数値化したもの					
指標名と単位	団体の事業実施回数	指標式と指標の説明	月2事業×12月		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	32.0	30.0	25.0		
目標	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0
目標達成度(%)	133.3	125.0	104.2		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	親子ふれあいの広場参加率(%)	指標式と指標の説明	事業参加者数/子ども会会員数*2(人)*100		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	112	116	117		
目標	100	100	100	100.0	100.0
目標達成度(%)	112.0	115.7	116.9		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		各団体の活動は本市の青少年健全育成に一定の成果を上げている。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
現在の社会状況における子ども会活動の必要性・重要性を踏まえた上で、「異年齢交流」「生活習慣の改善」などのメニューに沿った青少年健全育成事業を充実させる。			地域における青少年活動の活性化や地域の教育力の向上のためには、子ども会活動は重要かつ不可欠である。この団体の活動財源は、当事業の補助金の他、他団体からの助成金等で運営しており、事業費の内容の精査が必要と考えられる。		
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			